





保元物語巻第二目錄

白河^{とらふ}後^のと^りし^も松^らら^よを^のあ^まり

お^のの^く世^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事

新^たた^たけ^のあ^まり^の事





西の海に舟を渡りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて...

舟に乗りて... 舟に乗りて...

舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて...

舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて... 舟に乗りて...

新野有良ののんせん
 して結成八命高揚らん
 ねんらうのゆこさ
 ちとらつて高揚又見
 く院室をたぬ
 なること
 乃あつり
 多分
 けり
 て
 う
 弓
 や
 と
 て



